

# 施策マネジメントシート(2018年度の振り返り、総括)

作成日 2019 年 6 月 4 日

基本目標	Ⅲ	活力にあふれるまち	主管課	名称 農政課 課長 原澤 真治郎
施策	18	農業の振興	関係課	

施策の目的	対象	意図	基本事業	基本事業名	対象	意図	
				1	地域の農産物の利用促進	農家	農産物を高く売る。
①農家 ②農地		①農業所得を増やす。 ②有効に活用される。		2	生産基盤の維持・保全	農家、農地	生産性を維持・向上させる。
				3	担い手の育成・確保	農家	経営基盤を強化する。
				4			

施策の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地産地消を基本に6次産業化による農産物利用の促進をします。</li> <li>・農地中間管理機構制度や耕作放棄地対策事業を利用した担い手への農地集積・集約化促進により、生産性の向上を図ります。</li> <li>・基幹農業用施設の保全や機能強化を図ります。</li> <li>・担い手の育成や法人化の促進により、農業経営基盤強化や経営規模の拡大を図ります。</li> </ul>
---------	---

施策の成果指標	成果指標名	単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
	A	農業所得者の総所得金額	千円	実績値	196,648	193,109	232,443			
目標値					174,000	177,600	181,200	184,800	188,400	192,000
B	農地として利用すべき耕作放棄地面積	ha	実績値	265	221	195				
			目標値		258	211	204	197	190	184
C	米の栽培面積	ha	実績値	354	335	331				
			目標値		354	354	354	354	354	354
D			実績値							
			目標値							
E			実績値							
			目標値							

指標設定の考え方と実績値の把握方法	<p>A) 数値が高まれば、農業所得者の所得が増えているといえるため成果指標とした(税務課、課税データのため毎年度の数値を把握でき、他団体との比較もしやすい)。</p> <p>課税状況調査&gt;第53表 課税標準額段階別〇〇年度分所得割額等に関する調【農業所得者】第7表関係(1)総所得金額等に関する調&gt;(1)総所得金額欄&gt;行番号100(合計)</p> <p>B) 農業委員会荒廃農地に関する調査の再生可能耕作放棄地を指標とした。耕作放棄地対策事業と集積、集約化をすすめることにより耕作放棄地面積が増加しなければ同時に農業が継続されていると判断されるため指標とした。</p> <p>C) 水田台帳の集計数字を指標とした。水田は当町の耕作面積を客観的な数量を把握が可能のため、主な農産物の農地の利用方法として栽培面積が維持されれば農業所得の増加や多面的機能を有するため成果指標とした。</p>
-------------------	--

目標値設定の考え方	<p>A) 農業者の総所得金額:成り行き値では、景気の影響等他の要因から2017年度の値、174,000千円程度で推移すると考える。目標値は地産地消、6次産業化の推進、農地の集約化や高付加価値化に取り組むことで農業者全体の所得は増加するよう目標を定めた。</p> <p>B) 農地として利用すべき耕作放棄地面積:農業委員会の行う荒廃農地に関する調査。耕作放棄地は農家数の減少により今後も増加は予想されるが、中間管理機構を利用した耕作放棄地対策事業により再生可能の農地を集約、集積化を図りながら耕作放棄地の増加を防ぐ。(県によるみなかみ町に対する目標数値は1年に6.8haの減であり、県の数値を目途にすると2022年に184haとなる。現状では県の試算に少しでも近づきよう農地利用最適化を推進する。)</p> <p>C) 成り行きでは、毎年数ヘクタールずつ減少している。水田の集積や作業受託の組織化に加え、日本型直接払い制度を利用により2016年度の水準を維持することを旨とする。</p>
-----------	---

施策のための目的・役割分担	<p>1. 町民(事業所、地域、団体)の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・良質で安全な農畜産物の生産に努める。</li> <li>・農地、農業用施設の適切な維持管理に努める。</li> <li>・集落営農等の組織化(法人化)に取り組む。</li> <li>・担い手への農地集積に協力する。</li> </ul>	<p>2. 行政(町、県、国)の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・良質な農畜産物の生産や高付加価値化を支援する。</li> <li>・生産基盤の整備等により農業経営の安定化を支援する。</li> <li>・集落営農等の組織化や担い手の育成、確保を支援する。</li> <li>・農地利用の最適化や耕作放棄地解消のための支援を行う。</li> </ul>
---------------	---	--

施策を取り巻く状況	<p>1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国は、2014年度に農地中間管理機構を発足させ、2016年4月には農業委員会制度が改正された。農地利用適正化推進委員の活動により、担い手や法人への農地集積を加速させ、強い農業を目指すとしている。</li> <li>・以前は販売農家が減少し、その分自給的農家が増加する傾向がみられたが、今後は販売農家、自給的農家ともに減少してしまうと耕作放棄地の更なる増加が懸念される。</li> <li>・更に少子高齢化が進むことで後継者不足が深刻となる。</li> <li>・40年以上続いた減反政策の転換がなされ、米の生産調整、生産目標数量制度の廃止により、農業者は主体的に生産・販売を行えるようになったが、より品質の向上や農地集積・農地集約化によるコスト低減の必要性が更に高まると思われる。</li> <li>・水田等、農地の持つ多面的機能の維持、持続可能な営農活動等の必要性が高まっており、国による支援が継続されている。</li> </ul>	<p>2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害や農地の維持管理、後継者不足に不安を感じている。(町民アンケート)</li> <li>・販売農家は収益を増やしたい思いがあり、地産地消の推進やブランド化、6次産業化へ支援に期待が寄せられている。</li> <li>・認定農業者や農業法人に対して、農作業の受託や農地集積や農地集約化などの期待がある。</li> <li>・今後も耕作放棄地・遊休農地が増加することが予想されるため、行政主導による法人化を進め、対策に当たるべきとの意見がある。</li> </ul>
-----------	---	---

施策	18	農業の振興	主管課	名称	農政課
				課長	原澤 真治郎

施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	実績比較		背景・要因
	① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	①農業総所得金額は、平成28年度から平成29年度にかけて3,539千円減少。平成30年度は39,334千円増の232,443千円に向上している。 ②平成28年度調査での(再生可能)耕作放棄地は265ha。平成29年度221ha、平成30年度195haで2年連続減少している。 ③米の栽培面積は平成28年度354ha、平成29年度335ha、平成30年度331haで多少減少しつつあるが、比較的水田が維持されていると考える。
	② 他団体との比較	<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	①平成30年度末利根沼田管内各市町村の耕作放棄地面積(遊休農地面積)は、沼田市219ha(221)、昭和村6ha(6)、片品村11ha(8)、川場村3ha(3)、みなかみ町195ha(221)となっている。※( )内は平成29年度末の数値。
	③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。	①農業所得者の総所得金額は、目標値177,600千円に対し実績値232,443千円となり目標値を54,843千円上回った。 ②耕作放棄地面積は、目標値211haに対し実績値195haとなり目標を上回った。 ③米の栽培面積は、目標値354haに対し実績値331haとなり目標を下回ったが、耕作が維持されていると判断する。

基本事業名	成果指標名	単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度				
				1 地域の農産物の利用促進	A 直売所の農産物販売額	千円	実績値	221,878	214,038	230,338				
								目標値	228,500	235,300	242,300	249,500	256,900	264,600
2 生産基盤の維持・保全	A 農地集積面積	ha	実績値	228	244	253								
				目標値	260	292	324	365	388	420				
3 担い手の育成・確保	A 農業法人数/認定農業者数	団体/人	実績値	12/80	13/78	14/79								
				目標値	12/79	13/79	14/80	15/80	16/81	18/81				
4	A		実績値											
				目標値										
B			実績値											
				目標値										

基本事業名	今後の課題	今後の取り組み(案)
1 地域の農産物の利用促進	①栽培技術の向上により品質の均一化を図る必要がある。 ②消費者のニーズに対応できるように一定の生産量を確保するため、新たな栽培農家・後継者の育成を図る必要がある。 ③安定的な販路を確保する必要がある。	①生産者の栽培技術研究等の支援とともに、安全安心な農産物の調査研究支援。 ②評価の高い水月夜や果樹類の産地化のための栽培拡大農家への支援 ③直売所を拠点とした6次産業化・地産地消体制の整備
2 生産基盤の維持・保全	①農業用施設の老朽化が進んでいるため、緊急性の高いため池や基幹水路を中心に長寿命化対策に取り組む必要がある。 ②耕作放棄地の再生に向けた基盤整備により、栽培条件の向上と集約に向けた取り組みが必要である。	①県営事業によるため池・基幹水路改修事業は、円滑な進捗のため県と受益者間の調整を図る。また、老朽度の高い末端用排水路の長寿命化対策は、県単補助事業を最大限に活用。 ②農地利用の最適化(農地集積等)に向けた担い手の経営転換(大規模化効率化等)の促進とともに、その対策のための体制強化等を進める。
3 担い手の育成・確保	①機械・施設等の導入に伴う初期投資の負担が大きく新規就農や規模拡大のための初期負担の軽減が課題である。 ②担い手と農地をつなぐ「人・農地プラン」の実質化に向けた体制整備が必要である。	①経営育成のための支援事業(はばたけ事業等)による認定農業者(担い手)等への継続的な支援(省力化・効率化=機械整備支援など) ②町、農業委員会と農地中間管理機構が一体となった推進体制を整備し、地域の話し合いに取り組む。
4		

## 18. 農業の振興

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000001	産地形成促進施設(月夜野はーべすと)管理運営事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	4,341,840 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	指定管理制度の導入に伴う協定書作成、協定締結、協定に基づく修繕処理等の施設の維持管理。	特になし	事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			入り込み客数			
根拠	有	組織	農政 課	農政 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 ～ 年間		会計	1 款 6 項 1 目 3	事業の継続実施。	施設のPRと施設利用者のニーズに応じた品揃え等を検証する。	平成29年度	平成30年度	単位
							67,811	67,662	人

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000002	交流促進センター(太助の郷)管理運営事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,784,108 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	施設の指定管理に伴い、指定管理制度に基づく協定締結並びに指定管理料の支出、施設敷地賃貸借契約に基づく賃貸借料の支出事務。	特になし	事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			入り込み客数			
根拠	有	組織	農政 課	農政 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 H ～ 年間		会計	1 款 6 項 1 目 3	前年も運営委員会を開催したいとの意見はあったが、結局やらずまいだった等、他の直売所と比べると今ひとつモチベーションが低く感じる。	施設のPRと施設利用者のニーズに応じた品揃え等を検証する。	平成29年度	平成30年度	単位
							32,567	32,466	人

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000003	フルーツ公園(桃李館)管理運営事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	4,743,216 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	指定管理制度の導入に伴う協定書作成、協定締結、協定に基づく修繕処理等の施設の維持管理。	特になし	事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			利用者数			
根拠	有	組織	農政 課	農政 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 H ～ 年間		会計	1 款 6 項 1 目 3	事業の継続実施。	施設名の変更等での利用者に対する認知を促すためのイベント等施設のPRを検証する	平成29年度	平成30年度	単位
							30,209	27,622	人

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000004	農林漁業体験実習館(豊楽館)管理運営事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,752,200 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	指定管理制度の導入に伴う協定書作成、協定締結、協定に基づく修繕処理等の施設の維持管理。	施設老朽化に対する、改善。補助対象施設関係機関との協議合意。	事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			入り込み客数 (豊楽館、香りの家、福寿茶屋)			
根拠	有	組織	農政 課	農政 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 H ～ 年間		会計	1 款 6 項 1 目 3	特になし	施設のPRと施設利用者のニーズに応じた品揃え等を検証する。	平成29年度	平成30年度	単位
							357,400	378,850	人

## 18 農業の振興

平成 20 年 8 月 7 日作成 (令和 元 年 6 月 7 日更新)

事務事業	000005	農村交流公園(遊神館)管理運営事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	40,425,040 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	奥平温泉遊神の湯「遊神館」の管理運営と農産物、加工品の販売を行う。	設備や車両等の修繕を実施した。	事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			入館者数			
根拠	有	組織	観光商工 課	商工振興 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1 款 2 項 1 目 17	最善な状態での施設提供と施設設置から23年を迎え施設の老朽化の対応が課題である。	老朽化した施設や設備等を適切に改修する。	平成29年度	平成30年度	単位
							78,766	73,714	人

平成 30 年 8 月 13 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000006	雲越家休憩施設遊山館管理運営事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	289,941 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	・田園空間整備事業により平成15年度から18年度にかけて藤原地区に整備された遊山館の修繕、光熱水費、施設管理委託費の支払い。	-	事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			修繕箇所数			
根拠	有	組織	農政 課	農村整備 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1 款 6 項 1 目 5	・課題なし	-	平成29年度	平成30年度	単位
							0	0	箇所

平成 30 年 8 月 13 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000007	集落水辺環境施設恋越公園管理運営事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,868,729 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	・住民の憩いの場として、また、住民の健康増進及び都市住民との農村交流を図るための施設の管理運営。	-	事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			施設利用者数			
根拠	有	組織	農政 課	農村整備 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1 款 6 項 1 目 5	・課題なし	-	平成29年度	平成30年度	単位
							2,154	2,181	人

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000011	たくみの里ヨーグルト工房管理運営事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	649,673 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	飲むヨーグルト工場施設用地賃借料の支払い	特になし	事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			販売収入額			
根拠	有	組織	農政 課	農政 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1 款 6 項 1 目 4	販路の確保、「塩ヨーグルト」を利用したメニューの開発	特になし	平成29年度	平成30年度	単位
							49,973	41,693	千円

## 18\_農業の振興

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000012	水紀行館管理運営事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,430,000 円				
施策体系	施策	18	農業の振興	指定管理制度の導入に伴う協定書作成、協定締結、協定に基づく修繕処理等の施設の維持管理。		特になし		事業実績					
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					入り込み客数					
根拠		有	組織	農政	課	農政	係	平成29年度 平成30年度 単位					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	266,150	274,442	人
根拠		無	組織	農政	課	農政	係	特になし					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	特になし		

平成 30 年 8 月 14 日作成 (令和 元 年 6 月 14 日更新)

事務事業	000013	清流公園管理運営事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	481,273 円				
施策体系	施策	18	農業の振興	水紀行館に隣接する清流公園の電気、水道料の支払い業務。		特記事項なし		事業実績					
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					入り込み数					
根拠		無	組織	農政	課	農政	係	平成29年度 平成30年度 単位					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	435,000	433,000	人
根拠		無	組織	農政	課	農政	係	事業の継続実施					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	水紀行館管理運営事業と合併させる必要がある。		

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 8 月 6 日更新)

事務事業	000014	真沢ファーム交流施設管理運営事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	123,610 円				
施策体系	施策	18	農業の振興	真沢の森及び隣接する市民農園の施設用地賃貸借契約、並びに賃借料の支出事務。				事業実績					
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					利用者数(貸し農園)					
根拠		無	組織	農政	課	農政	係	平成29年度 平成30年度 単位					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	20	19	組
根拠		無	組織	農政	課	農政	係	特になし。					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	特になし。		

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000015	大峰休養施設(見晴荘)管理運営事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	471,990 円				
施策体系	施策	18	農業の振興	水道光熱費及び施設敷地国有林借り上げ料の処理。		なし		事業実績					
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					利用者数 休止中					
根拠		有	組織	エコパーク推進	課	森林環境	係	平成29年度 平成30年度 単位					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	2	0	0	人
根拠		有	組織	エコパーク推進	課	森林環境	係	施設は休止しているが、補助事業で建設したため今後の対応が課題。					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	2	施設撤去も含めた検討が必要		

## 18 農業の振興

平成 30 年 8 月 14 日作成 (令和 元 年 6 月 14 日更新)

事務事業	000016	大穴農村公園管理事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	652,205 円			
施策体系	施策	18	農業の振興	・大穴農村公園の電気料、水道料、浄化槽保守管理委託料の予算管理並びに支出事務。	特記事項なし	事業実績				
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			大穴地区農業従事者数				
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	平成29年度	平成30年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3
				現状維持の施設の存続。	当面の間、継続して続ける。	8	8	人		

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 14 日更新)

事務事業	000017	高日向農村公園管理事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	436,519 円			
施策体系	施策	18	農業の振興	高日向農村公園の維持管理に伴う電気、水道料に関する事務及び簡易な修繕等管理。	特記事項なし	事業実績				
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			高日向地区農村従事者数				
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	平成29年度	平成30年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3
				特になし。	当面の間、継続して続ける。	14	14	人		

平成 30 年 8 月 14 日作成 (令和 元 年 6 月 14 日更新)

事務事業	000018	平出農村公園管理事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	182,796 円			
施策体系	施策	18	農業の振興	平出農村公園の修繕料、借地料及び公衆トイレの電気水道料関係処理。	特記事項なし	事業実績				
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			地域就農者数				
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	平成29年度	平成30年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3
				管理担当部署の一元化。	農業集落排水施設と関連するため、関係課との話し合いが必要である。	13	13	人		

平成 30 年 8 月 14 日作成 (令和 元 年 6 月 14 日更新)

事務事業	000019	阿能川農村公園管理事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	74,118 円			
施策体系	施策	18	農業の振興	高齢者婦人センターの建設とともに、駐車場脇に整備されたポケットパークのような公園。散策路があり、周辺には季節の花が植えられている。	特記事項なし	事業実績				
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進			地域の農業従事者				
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	平成29年度	平成30年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3
				地権者との協議が必要 高齢者婦人センター・ディーサービスセンターとの景観があり、そこを含めて、検討要。	整地撤去する等、検討する。	9	9	人		

## 18\_農業の振興

平成 30 年 8 月 17 日作成 (令和 元 年 6 月 5 日更新)

事務事業	000020	利根沼田みのりの里プロジェクト実行委員会参画事業						① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	68,000 円		
施策体系	施策	18	農業の振興				観光客等を対象に利根沼田農業事務所管内の広域に渡るスタンプラリーを実施して、観光施設、観光農園等への入り込み客の増を図る	特になし	事業実績				
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進						抽選応募総数				
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	2	2,835	2,852	人
特になし							特になし						

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000021	林業総務費負担事業						① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円		
施策体系	施策	18	農業の振興				各種団体、事業等に対する負担金の支払い	なし	事業実績				
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進						負担金支払い回数(件数)				
根拠	無	組織	エコパーク推進	課	森林環境	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	新規事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	1	1	1	回
特になし							森林整備事業に含める						

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000022	緑の少年団活動支援事業						① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	180,000 円		
施策体系	施策	18	農業の振興				町内の各小学校に組織されている緑の少年団に補助金を支払う。	なし	事業実績				
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進						緑の少年団数				
根拠	無	組織	エコパーク推進	課	森林環境	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	2	6	6	団体
特になし							従来通り						

平成 30 年 8 月 17 日作成 (令和 元 年 6 月 5 日更新)

事務事業	000023	小学生農業体験学習事業						① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円		
施策体系	施策	18	農業の振興				古馬牧小学校で実施している農業体験活動で、三峰そば組合が支援している管理作業や指導の謝礼に対して、補助を行っている。	昨年度調査した農業体験学習の実態を踏まえ、交付申請書等の作成支援を行った。	事業実績				
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進						参加者数				
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	150	140	人
管内小学校では、桃小→野菜作り、北小→稲作等を実施しているが補助適用を受けていないなど格差が生じている。							総合的学習の時間を活用するケースが多く、定額補助であるならば学校予算へ組み込むことが望ましいと考える。						

## 18 農業の振興

平成 30 年 8 月 17 日作成 (令和 元 年 6 月 5 日更新)

事務事業	000024	まごころ便事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	213,000 円		
施策体系	施策	18	農業の振興		JA利根沼田みなかみ支店青年部が中心となり、町内の農産物・特産品を年4回、会員に対し発送しPRに取り組む。	特になし		事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					会員数			
				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策					
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	JA利根沼田が中心となり、町内2支店(みなかみ、新治)で開催される農業祭の運営費補助		平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	
							会員募集案内や会費徴収等において事務手続きなど指導を要する。		48	53	人

平成 30 年 8 月 17 日作成 (令和 元 年 6 月 5 日更新)

事務事業	000025	農業祭開催支援事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	540,000 円		
施策体系	施策	18	農業の振興		JA利根沼田が中心となり、町内2支店(みなかみ、新治)で開催される農業祭の運営費補助	特になし		事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					祭り開催回数			
				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策					
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	JA組織改編により水上支所が廃止され、水上地区における開催も廃止された。米の生産調整が廃止されなど、事業に対する助成目的が不明確となっており、内容の精査が必要。		平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	
							特になし		2	2	回

平成 30 年 8 月 17 日作成 (令和 元 年 6 月 5 日更新)

事務事業	000026	地域の農林水産物利用促進事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	6,900,882 円		
施策体系	施策	18	農業の振興		地域の農林産物利用促進を目的とした各種補助金事務等。具体的には地産地消事業や農業団体支援事業などがあげられる。	特になし		事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					実習会等活動日数			
				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策					
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	良質農産物の産地であることをアピールし、購買意欲への結び付きを図る。		平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	
							特になし		5	5	日

平成 30 年 8 月 17 日作成 (令和 元 年 8 月 6 日更新)

事務事業	000031	『野菜王国・ぐんま』総合対策事業費補助金交付事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	0 円		
施策体系	施策	18	農業の振興		※県補助事業へ振り替えのため未実施			事業実績			
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					補助金交付件数			
				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策					
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	なし		平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	
									-	-	件



## 18 農業の振興

平成 30 年 8 月 17 日作成 (令和 元 年 6 月 5 日更新)

事務事業	000032	地産地消推進計画策定事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	59,048 円						
施策体系	施策	18	農業の振興			地産地消を加速化できるよう6次産業化を取り込み農産物需要を促し、地元農産物の生産量を増やすことにより農家の所得向上を目指す。	H31.3.25に町地産地消・6次産業化推進戦略を策定し、全町的な取組となるよう組織体制も確立した。	事業実績							
	基本事業	01	地域の農産物の利用促進					委員会開催回数							
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	新規事業	H 30 ~ 年間	会計	1	款	6	項	1	目	3	学校給食や町内のホテル、旅館、飲食店等で食材利用が進まない原因や課題を洗い出し、利用促進が図れる方向性を見出す必要がある。	上記戦略と関係機関の連動した取組により実効性の高い活動を目指すため、先進地視察、学習会の開催回数を増やすことが求められる。	平成29年度	平成30年度	単位
												-	10	回	

平成 30 年 8 月 13 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000001	農道・農業用水路維持管理事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	8,036,616 円						
施策体系	施策	18	農業の振興			・農業用施設の破損箇所修繕及び、その作業に伴う重機借上、行政区・農事組合からの資材支給に対応。	・地元施工が困難な案件を修繕にて対応。	事業実績							
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					原材料支給地区 農業用施設維持管理修繕箇所							
根拠	無	組織	農政	課	農村整備	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業	H ~ 年間	会計	1	款	6	項	1	目	5	・原材料支給による地元施工が高齢化により困難になっている。	・原材料支給から修繕に移行。	平成29年度	平成30年度	単位
												8 13	15 15	地区 箇所	

平成 30 年 8 月 13 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000002	小規模農村整備事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	95,278,894 円						
施策体系	施策	18	農業の振興			・農業用施設等の長寿命化・機能保全のため、調査を行い、設計・積算委託及び工事を実施する。	・県単補助事業の配分額の増額を農業事務所に依頼。	事業実績							
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					受益戸数							
根拠	有	組織	農政	課	農村整備	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業	H ~ 年間	会計	1	款	6	項	1	目	5	・農業用施設の老朽化により、年々事業箇所が増加傾向にある。	・事業予算の増額。	平成29年度	平成30年度	単位
												84	99	戸	

平成 30 年 8 月 13 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000004	多面的機能支払交付金事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	8,364,981 円						
施策体系	施策	18	農業の振興			・地域共同で行う多面的機能を支える活動や地域資源の質的向上を図る活動を支援するため、団体より提出される実績報告書の内容確認及び訂正・指導・交付金の支払い。	組織との連絡を密にし組織が行えることは願っています。	事業実績							
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					事業参加団体							
根拠	有	組織	農政	課	農村整備	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業	H ~ 年間	会計	1	款	6	項	1	目	5	・制度面などの環境の変化により、次第に町が行う事務が増えている。	事務の簡素化・効率化を行い行政の負担を減らす。	平成29年度	平成30年度	単位
												9	9	団体	

## 18 農業の振興

平成 30 年 8 月 13 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000008	利根沼田区域農用地総合整備(望郷ライン)事業費償還事業						① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	104,968,785 円		
施策体系	施策	18	農業の振興				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	事業実績				
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全						残りの償還回数				
根拠	有	組織	農政	課	農村整備	係	・課題なし	廃止	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	期間限定事業 H 13 ~ 18 年間		会計	1	款	6			項	1	目	5	2

平成 30 年 8 月 13 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000009	土地改良借入金償還助成事業						① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	8,758,503 円		
施策体系	施策	18	農業の振興				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	事業実績				
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全						団体数				
根拠	有	組織	農政	課	農村整備	係	・課題なし	廃止	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H 3 ~ 28 年間		会計	1	款	6			項	1	目	5	4

平成 30 年 8 月 13 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000010	赤谷川沿岸土地改良区支援事業						① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,805,000 円		
施策体系	施策	18	農業の振興				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	事業実績				
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全						受益者数(組合員数)				
根拠	無	組織	農政	課	農村整備	係	・課題なし	-	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6			項	1	目	5	324

平成 30 年 8 月 13 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000011	土地改良総務費負担事業						① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	163,510 円		
施策体系	施策	18	農業の振興				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	事業実績				
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全						委託業務数				
根拠	無	組織	農政	課	農村整備	係	・課題なし	-	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6			項	1	目	5	6

## 18 農業の振興

平成 30 年 8 月 17 日作成 (令和 元 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000012	畜産基地建設事業費負担事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	11,915,392 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			①事業で建設した大規模畜産施設分担金の徴収 ②町負担金を群馬県に支払い	事業参加者・群馬県・顧問弁護士との協議	事業実績					
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					事業参加畜産家					
						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
根拠	有	組織	農政	課	農政	係							
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	4	平成29年度	平成30年度	単位
経営者の死亡による今後の牧場経営						事業参加者・群馬県・顧問弁護士との協議	2	2	戸				

平成 30 年 8 月 17 日作成 (令和 元 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000013	牧道維持管理事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	299,376 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			草地や飼料畑に通じる道路(支線)の補修に必要な資材支給を行う。	特になし	事業実績					
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					整備延長					
						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
根拠	無	組織	農政	課	農政	係							
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	4	平成29年度	平成30年度	単位
特になし						特になし	90	90	m				

平成 30 年 8 月 17 日作成 (令和 元 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000014	大峰牧場管理運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	7,938,044 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			放牧場の維持管理運営	簡易草地更新	事業実績					
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					延べ預託放牧頭数					
						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
根拠	無	組織	農政	課	農政	係							
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	4	平成29年度	平成30年度	単位
群馬県家畜保健衛生課、家畜診療所、JA等と白血病清浄化に向けた指導を継続的に行う。						草地の育成状況確認	10,882	10,281	頭				

平成 30 年 8 月 17 日作成 (令和 元 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000015	高畠牧場管理運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	141,241 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			高畠育成牧場用地の返還に向けた、植栽・除草作業及び防災工事など	特になし	事業実績					
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					地権者数					
						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
根拠	有	組織	農政	課	農政	係							
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	4	平成29年度	平成30年度	単位
特になし						特になし	7	7	人				

## 18\_農業の振興

平成 30 年 8 月 17 日作成 (令和 元 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000017	資源リサイクルセンター管理運営事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	12,090,236 円		
施策体系	施策	18	農業の振興				・家畜排泄物と食品残渣、脱水汚泥の受入 ・発酵機等備品の修繕、管理 ・堆肥製造、販売 ・施設管理運営委託業務	スタミナくん異物混入苦情に対する、関係機関等の対応。店頭販売中止。品質に対する改善計画等の提出。	事業実績				
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全						参加畜産家数				
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策		平成29年度	平成30年度	単位	
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	4	5	4	戸
根拠							攪拌装置等の老朽化による修繕費の増加		食品残渣の搬入条件の見直し、水分調整材の品質向上。管理部署の移行				

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000018	破砕機貸出事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	486 円		
施策体系	施策	18	農業の振興				地域住民が共同作業で実施する刈り払い等の作業で発生する立竹木を処理するため、木材破砕機を町で地域に貸し付け、処理作業の支援を行う。	需要があるため、次年度予算要求を行った。※予算化されず。	事業実績				
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全						貸出回数				
根拠	有	組織	エコパーク推進	課	森林環境	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策		平成29年度	平成30年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	33	29	回
根拠							現在、木材破砕機は2台あるが、竹破砕機は1台だけなので、竹破砕機をもう1台購入したい		・里地里山保全事業へ含める。 ・故障、修繕が多いため、管理を徹底する。				

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000019	特用林産物加工施設管理運営事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	66,200 円		
施策体系	施策	18	農業の振興				平出の特用林産物加工施設の管理について、土地の賃借契約および使用料の支払いと、商工会との管理委託契約の締結	なし	事業実績				
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全						加入者数				
根拠	有	組織	エコパーク推進	課	森林環境	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策		平成29年度	平成30年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	2	26	26	人
根拠							特になし。		なし				

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000020	ミニダム管理事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	71,700 円		
施策体系	施策	18	農業の振興				国有林内に整備した林業施設に対する借地料の支払いを行う。	なし	事業実績				
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全						支払件数				
根拠	無	組織	エコパーク推進	課	森林環境	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策		平成29年度	平成30年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	2	1	1	件
根拠							なし		従来通り				

## 18 農業の振興

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000021	森林整備事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	2,410,519 円					
施策体系	施策	18	農業の振興	○森林組合や素生協が国・県の補助事業による間伐を実施した際に、町からも補助金を出す。 ○森林・山村多面的機能発揮対策交付金について、町からも補助金を出す。		森林・山村多面的機能発揮対策交付金を町補助金からも支出し実施者をサポートした。		事業実績						
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					事業主体数(森林組合+多面的実施者)						
根拠	有	組織	エコパーク推進課	森林環境	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	2	特になし	平成29年度	平成30年度	単位
											1	7	団体	

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000022	森林整備担い手対策事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,585,200 円					
施策体系	施策	18	農業の振興	町民が勤務する林業事業体の、勤務する町民に対する厚生年金等の事業者負担金の一部を補助		なし		事業実績						
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					林業事業体						
根拠	無	組織	エコパーク推進課	森林環境	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	2	なし	平成29年度	平成30年度	単位
											6	6	団体	

平成 30 年 9 月 1 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000023	群馬県治山林道協会参画事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	0 円					
施策体系	施策	18	農業の振興	治山・林道事業を推進するため、関係機関への要望活動を行うとともに、担当者や関係者の技術力向上を図るための各種研修に参加する。		なし		事業実績						
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					研修会等参加回数						
根拠	無	組織	エコパーク推進課	森林環境	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	2	特になし	平成29年度	平成30年度	単位
											0	0	回	

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000024	県単治山事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	7,030,000 円					
施策体系	施策	18	農業の振興	○地元からの要望があった場合、県に確認してもらい治山事業で対応できるか確認し、可能なら県に要望をあげる ○県から事業実施の連絡があったら、地権者から承諾をとる ○県単箇所について、10%負担金を支払う		地元及び群馬県と連絡を密に行い、迅速に事業実施できるよう計らう。		事業実績						
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					整備要望箇所数・整備着手箇所数						
根拠	有	組織	エコパーク推進課	森林環境	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	2	地権者への承諾をとったり現地立ち会いをしてもらう際に、自分の土地について全くわからない地権者が増えている。	平成29年度	平成30年度	単位
											要望27 実施5	要望9 実施2	箇所	

## 18\_農業の振興

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 6 日更新)

事務事業	000025	高檜木分収造林事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円					
施策体系	施策	18	農業の振興			高檜木にある町有分収林の整備、整備費用は独立行政法人森林総合研究所が負担する。町の費用は調査に関する費用のみ	なし	事業実績					
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					作業実績					
根拠	無	組織	エコパーク推進	課	森林環境	係							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	2	平成29年度	平成30年度	単位
②事務事業の課題						④今後の方針・課題解決策							
平成31年度も作業予定でしたが、そろそろ手をつけたいといていた。						現在作業を実施していないため、予算措置せず、必要に応じ補正予算等に対応する。							
						0							
						0							
						件							

平成 30 年 8 月 13 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000026	林道維持管理事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,226,403 円					
施策体系	施策	18	農業の振興			・林道の維持管理及び修繕。	-	事業実績					
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					修繕箇所数					
根拠	無	組織	農政	課	農村整備	係							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	3	平成29年度	平成30年度	単位
②事務事業の課題						④今後の方針・課題解決策							
・民家や水道等の町施設のある路線については、部分的にでも町道認定していく必要がある。						補助金事業を活用し、町道に移管予定箇所の改修を行い、その後、町道へ移管したい。							
						2							
						4							
						箇所							

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000028	松くい虫駆除・防除事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	5,686,525 円					
施策体系	施策	18	農業の振興			○森林病害虫等防除事業(県単奨励)伐倒および燻蒸による松食い虫の駆除。5月末までに実施する ○保全松林周辺対策事業(県単)道路そばや公共施設付近の松食い虫被害により枯れた木を伐倒することで、枯損木の倒壊等による被害を防ぐ。	例年通り業務を実施	事業実績					
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					伐採材積					
根拠	無	組織	エコパーク推進	課	森林環境	係							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	2	平成29年度	平成30年度	単位
②事務事業の課題						④今後の方針・課題解決策							
防除事業について、現状では被害が広がらずに効果があるのか疑問						大規模な被害箇所については、県民税事業の実施を群馬県に要望していく。							
						奨励防除:49.05 保全松林:11.94							
						奨励防除:28.61 保全松林:23.23							
						m <sup>3</sup>							

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000029	ナラ枯れ対策事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,155,788 円					
施策体系	施策	18	農業の振興			カシノナガキクイムシによるナラ枯れの防除・被害木の伐倒等	群馬県と合同で被害調査を実施	事業実績					
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					民有林の伐倒木					
根拠	無	組織	エコパーク推進	課	森林環境	係							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	2	平成29年度	平成30年度	単位
②事務事業の課題						④今後の方針・課題解決策							
奈女沢・小仁田で被害が広がっている。						被害が拡大しつつあるため、従来の粘着シートによる対策以外の方法での対策も実施する必要がある。							
						0							
						0							
						本							

## 18 農業の振興

平成 30 年 8 月 13 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000030	農林水産施設災害復旧事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	10,951,200 円					
施策体系	施策	18	農業の振興				・豪雨等で被災した農用地及び農業用施設の調査を行い、地権者からの申請により、設計・積算委託及び工事を実施する。	事業実績						
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					復旧完了箇所数						
根拠	有	組織	農政	課	農村整備	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	単年度のみ H ~ 年間		会計	1	款	11	項	1	目	1	・課題なし	平成29年度	平成30年度	単位
											8	8	箇所	

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000031	利根川源流森林整備隊活動支援事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	100,000 円					
施策体系	施策	18	農業の振興				主な事業主体である利根沼田森林組合と協力してボランティアや林業従事者からなる利根川源流森林整備隊を組織し、山に親しんでもらい林業の発展につなげる。	事業実績						
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					活動回数						
根拠	無	組織	エコパーク推進	課	森林環境	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	2	○現在、理事長がまだ決まっていないので、早々に決める必要がある ○事務局については、H30の総会で森林組合へ委託する方向となったので、組合と協議しながら移行していく	平成29年度	平成30年度	単位
											11	6	回	

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000032	里地・里山保全整備事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,319,857 円					
施策体系	施策	18	農業の振興				ぐんま緑の県民基金により、里山・平地林について、地元で整備する場合には補助金による支援を行い、地元で整備するのが困難な箇所については、町が整備することにより、獣害の抑制・通学路等の安全確保を図る。	事業実績						
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					整備面積						
根拠	無	組織	エコパーク推進	課	森林環境	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	2	○不在地権者等、地権者と協定をスムーズに結べるかどうか ○平成31年度で見直しが入り、事業単価が変更になったため、事業計画の変更をする必要がある	平成29年度	平成30年度	単位
											22.36	23.00	ha	

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000034	林業専用道整備事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,761,000 円					
施策体系	施策	18	農業の振興				林業振興のため、新しいタイプの林道である林業専用道を県が開設するのに負担金を支払う	事業実績						
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					工事延長						
根拠	無	組織	エコパーク推進	課	森林環境	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	3	立ち会い等について、地権者との連絡調整をスムーズにする	平成29年度	平成30年度	単位
											600	100	m	

## 18 農業の振興

平成 30 年 8 月 13 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000035	土地改良施設維持管理適正化事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	427,500 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	・資金造成により、機能診断や施設の更新を行う。	-	事業実績			
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全			整備・更新施設数			
根拠	無	組織	農政 課	農村整備 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1 款 6 項 1 目 5	・課題なし	-	平成29年度	平成30年度	単位
							2	2	施設

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 6 月 14 日更新)

事務事業	000037	自伐型林業推進事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	6,162,951 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	○自伐型林業研修の実施(自伐協との委託契約・研修場所の選定及び地権者との交渉) ○自伐型林業を実施する際、多面的機能発揮対策交付金の利用を希望する団体の対応	平成30年度においても自伐型林業研修を実施し、受講者の中から新たに1団体が自伐型林業を開始することとなった。またフォロアアップ研修も実施し、既自伐型林業団体の技能育成を図った。	事業実績			
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全			会議、研修会等の開催回数 ・自伐型林業家数(従事者数)			
根拠	無	組織	エコパーク推進 課	森林環境 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 H 27 ~ 年間		会計	1 款 6 項 2 目 2	「自伐林業」推進する上で、町民啓発と個人の技術力向上が課題である。	今後も、継続的に自伐型林業研修を実施できるよう支援していく。また、関連する森林・林業施策の推進を図る。	平成29年度	平成30年度	単位
							6・46	6・58	回・人

平成 30 年 8 月 13 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000040	ため池整備事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	24,775,000 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	・県営、県単事業で行われる改修工事の実施に係る地元との調整及び負担金の支払い。	-	事業実績			
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全			実施箇所			
根拠	無	組織	農政 課	農村整備 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1 款 6 項 1 目 5	・課題なし	-	平成29年度	平成30年度	単位
							2	2	箇所

平成 30 年 8 月 13 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000041	農業用排水路整備事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円		
施策体系	施策	18	農業の振興	・県営・県単事業への負担金の支払い。	-	事業実績			
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全			整備・維持修繕済み施設延長			
根拠	無	組織	農政 課	農村整備 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1 款 6 項 1 目 5	・課題なし	-	平成29年度	平成30年度	単位
							10	0	m



## 18 農業の振興

平成 30 年 8 月 13 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000042	林道整備事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,880,000 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			・林道施設損傷により危険な箇所 の修繕工事を実施する。	・事業予算を翌年度に繰越した。	事業実績					
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					施工距離(総延長466.9m)					
根拠	無	組織	農政	課	農林整備	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	3	平成29年度	平成30年度	単位
							・設計変更・契約変更等の業務に不測の日数を要したことから、年度内に完成できなかった。				70	361	m

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 6 月 14 日更新)

事務事業	000043	森林情報整備運用事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	183,600 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			○林地台帳の整備と運用 ○森林情報管理システムの運用	担当課で利用している「森林管理システム」の運用・保守を実施した。また、「林地台帳」の運用に向けて情報の整備・検討を実施した。	事業実績					
	基本事業	02	生産基盤の維持・保全					森林管理システムの更新、保守の実施回数					
根拠	無	組織	エコパーク推進	課	森林環境	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	2	目	2	平成29年度	平成30年度	単位
							○林地台帳について、県の原案の修正が進んでいない ○統合型GISと森林情報管理システムの連携				1	1	回

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 19 日更新)

事務事業	000001	農業委員会運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	10,584,682 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			農地法などの法令に基づく審査等を行うと共に、農地や担い手に関する具体的な活動を実施する事業。	中間管理機構の積極的な活用で集積・集約化に取り組んだ。借り手のいる農地のみでの活用が主となった。	事業実績					
	基本事業	03	担い手の育成・確保					農業委員会定例会開催件数					
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	1	平成29年度	平成30年度	単位
							農家の減少や農業者の高齢化が進むなか、農地を貸したいが貸す相手が見つからない農地所有者がいる。後継者の見込みがなく自作できない農地を、どのように担い手へ集積するかが課題である。				12	12	回

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 19 日更新)

事務事業	000002	農業者年金事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	299,502 円				
施策体系	施策	18	農業の振興			独立行政法人農業者年金基金法に基づき創設された独立行政法人農業者年金基金から業務を一部委託されている事業。	推進活動会議出席程度で加入促進には至れていない。	事業実績					
	基本事業	03	担い手の育成・確保					加入者・受給者数					
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	1	平成29年度	平成30年度	単位
							農業者の老後生活の安定及び福祉の向上と、本事業を通じて農業の担い手を確保するという目的を持つ事業だが、新規加入者数が低迷している。				337	308	人

## 18 農業の振興

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 19 日更新)

事務事業	000003	農地情報管理事業						① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,962,360 円		
施策体系	施策	18	農業の振興				①農家・法人等の情報管理②農地の利用状況管理③農地転用の情報管理④耕作放棄地調査に関する情報管理⑤その他	移動等に対して正確で迅速な処理の取り組んだ。より精度の高い情報の構築ができた。	事業実績				
	基本事業	03	担い手の育成・確保						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	農地保有戸数		
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	随時変更される農地の情報をどのように管理するか、より精度の高い情報の管理運用を図りたい。	公開情報の充実。システムの一歩を本化する。	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	6			項	1	目	1	3,348

平成 30 年 8 月 17 日作成 (令和 元 年 6 月 5 日更新)

事務事業	000004	全国中山間地域振興対策協議会参画事業						① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	81,960 円		
施策体系	施策	18	農業の振興				全国中山間地域振興対策協議会及び関東支部の総会及び研修会へ出席し中山間事業の継続推進、事業の見識を深める事業	特になし	事業実績				
	基本事業	03	担い手の育成・確保						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	総会・研修会参加回数		
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	中山間地域の活性化・交流促進は過疎化を食い止める有効な手段と捉え、先進的な取組みなど情報交換による継続的な取組みを必要とする。ニーズにマッチした事業の選定が課題。	特になし	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	6			項	1	目	2	2

平成 30 年 8 月 17 日作成 (令和 元 年 6 月 5 日更新)

事務事業	000005	園芸用廃プラ適正処理推進協議会参画事業						① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	200,000 円		
施策体系	施策	18	農業の振興				園芸用廃プラスチックの適正処理により農村環境の保全を図る。JAを中心とする協議会に対し処理費用の一部を助成する。法改正により一般家庭から排出される廃プラも適切に処理する。	特になし	事業実績				
	基本事業	03	担い手の育成・確保						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	回収した廃プラスチック類		
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	一般家庭からの廃プラスチックの排出も徐々に増加しており、事業量の増大に比例し処理費(助成金)の増加が見込まれる。	一般家庭からの排出量が増加しており、廃棄物処理経費としての組み替えが必要と考える。また、全額負担する市村もあるため、県、JAとの協議を要する。	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	6			項	1	目	3	28,414

平成 30 年 8 月 17 日作成 (令和 元 年 6 月 5 日更新)

事務事業	000006	中山間地域等直接支払事業						① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	40,292,788 円		
施策体系	施策	18	農業の振興				中山間地域では後継者不足・高齢化等の問題があり、耕作放棄地の解消や担い手育成に取り組むため農業基盤の維持、多面的機能確保するため交付金を交付する。本事業は、平成12度より実施され、平成27年度より第4期目となる。	特になし	事業実績				
	基本事業	03	担い手の育成・確保						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	対象農用地面積		
根拠	有	組織	農政	課	農政	係	特になし	特になし	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	6			項	1	目	3	2,481

## 18 農業の振興

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 12 日更新)

事務事業	000007	農業近代化資金等利子補給事業				① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	276,141 円		
施策体系	施策	18	農業の振興				認定農業者等担い手である農業者が農業用施設機械の更新等を行うため金利が優遇されている県の制度資金(農業近代化資金・総合農政推進資金等)を利用した場合、金融機関に対し金利分の補助を県と町で1/2ずつ行うもの。	特になし	事業実績				
	基本事業	03	担い手の育成・確保						借り入れ件数(総数)				
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	39	6	件
課題無し							事業継続						

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 12 日更新)

事務事業	000008	農地利用集積円滑化事業				① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	222,282 円		
施策体系	施策	18	農業の振興				離農・規模縮小により遊休化する農地を借り入れ、規模拡大を考えている農家に貸し付け、経営の安定化と農地の保全・有効利用を図る。	中間管理機構の活用促進で徐々にシフトしている。	事業実績				
	基本事業	03	担い手の育成・確保						貸付農地所有者数				
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	5	4	人
農地中間管理機構を通じた権利移動にシフトしていきたい。							中間管理事業を周知し、円滑化事業を終息する。 存続期間が10年設定のため最長でも令和6年までは終息できない。						

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 12 日更新)

事務事業	000009	農地利用集積促進事業				① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	859,271 円		
施策体系	施策	18	農業の振興				農地中間管理機構等を活用し、認定農業者に対する賃借権等の設定を新たに行った者又は受けた認定農業者に奨励金を交付する等、農業経営者の育成を行う。	中間管理機構の活用促進で集約・集積率が僅かに向上した。	事業実績				
	基本事業	03	担い手の育成・確保						農地中間管理機構を活用し利用権設定を行った認定農業者				
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	7	10	人
農業者の高齢化等により後継者が不足する地域があり、担い手の確保が課題。							事業の周知拡大で効率のよい農業を目指す。後継者不足や担い手確保に歯止めをかける。						

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 8 月 6 日更新)

事務事業	000010	経営体育成支援事業				① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円		
施策体系	施策	18	農業の振興				農家・生産法人など経営体支援の国庫補助事業事務。		事業実績				
	基本事業	03	担い手の育成・確保						参加人数				
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	19	0	人
課題無し													

## 18 農業の振興

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 8 月 6 日更新)

事務事業	000011	認定農業者支援事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	82,260 円	
施策体系	施策	18	農業の振興		役員会、総会、群馬県認定農業者連絡協議会全体会議、利根沼田地域認定農業者協議会代表者と県農政部長等との意見交換会、群馬県認定農業者連絡協議会ぐんまいきいきファーマー研修会、視察研修会、			事業実績		
	基本事業	03	担い手の育成・確保					会議研修会回数(会議+研修)		
根拠		無	組織	農政	課	農政	係	なし		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3
								平成29年度	平成30年度	単位
								8	9	回

平成 30 年 8 月 17 日作成 (令和 元 年 6 月 5 日更新)

事務事業	000014	地域農業再生協議会運営事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,811,619 円	
施策体系	施策	18	農業の振興		経営所得安定対策制度を円滑に実施するため、事業実施主体(地域農業再生協議会)が行う推進活動及び要件確認等に必要経費に対して補助金を交付する。	特になし		事業実績		
	基本事業	03	担い手の育成・確保					経営所得安定対策制度加入者		
根拠		無	組織	農政	課	農政	係	特になし		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3
								平成29年度	平成30年度	単位
								29	19	人

平成 30 年 8 月 17 日作成 (令和 元 年 6 月 5 日更新)

事務事業	000015	「はばたけ！ぐんまの担い手」支援事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	0 円	
施策体系	施策	18	農業の振興		認定農業者等の意欲ある担い手や新規就農者の支援を行うための、県単補助事業事務。	特になし		事業実績		
	基本事業	03	担い手の育成・確保					補助対象経営体数		
根拠		無	組織	農政	課	農政	係	採択優先順である国庫基金事業、国庫補助事業との関係整理に実施主体の経営状況精査や導入設備・機械等の選定判断など、専門的な知識と検討が必要。		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3
								平成29年度	平成30年度	単位
								1	0	体

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000016	新規就農者確保事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	0 円	
施策体系	施策	18	農業の振興		青年新規就農者に対する給付金事務。(国庫)	特になし		事業実績		
	基本事業	03	担い手の育成・確保					給付金対象者数		
根拠		無	組織	農政	課	農政	係	特になし		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3
								平成29年度	平成30年度	単位
								1	0	人

## 18 農業の振興

平成 30 年 8 月 14 日作成 (令和 元 年 6 月 21 日更新)

事務事業	000017	農業者等健康増進施設(体育館)管理運営事業						① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	4,801,544 円		
施策体系	施策	18	農業の振興						・水上地区の農業者等健康増進施設(川上地区・通称、南部体育館)、農林漁業者等健康増進施設(綱子地区・通称、中部体育館)、農業者トレーニングセンター(藤原地区・通称、北部体育館)、の施設維持管理。	特記事項なし	事業実績		
	基本事業	03	担い手の育成・確保								利用者数		
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	9,154	7,950	人
農林省所管の補助事業により開設された施設のため、管理所管課が農政課となっているが、類似した体育施設及び観光施設との統合管理の必要性があると思われる。								関係課と統廃合を含めた検討が必要。					

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 21 日更新)

事務事業	000018	月夜野農村環境改善センター管理運営事業						① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	5,477,449 円		
施策体系	施策	18	農業の振興						月夜野農村環境改善センターの施設維持費		事業実績		
	基本事業	03	担い手の育成・確保								利用者数		
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	5,970	6,358	人
事業の継続実施。													

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 21 日更新)

事務事業	000019	新治農村環境改善センター管理運営事業						① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,581,431 円		
施策体系	施策	18	農業の振興						新治農村環境改善センターの維持管理、及び施設利用申請書の受理、使用許可書発行、使用料収納等。		事業実績		
	基本事業	03	担い手の育成・確保								利用者数		
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	4,403	4,276	人
吊り天井があるため、施設の改修工事が必要。													

平成 30 年 8 月 14 日作成 (令和 元 年 6 月 14 日更新)

事務事業	000020	高齢者婦人センター管理運営事業						① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	725,480 円		
施策体系	施策	18	農業の振興						地域交流活動の拠点施設として平成5年度にデイサービスセンターと併設される形で整備されたもので、現在は社会福祉協議会による施設利用がなされている。	特記事項なし	事業実績		
	基本事業	03	担い手の育成・確保								利用者数		
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	2,351	2,070	人
農水省の補助事業であることが最大の課題と考えている。国も、一定の期間を経過した施設については、利用計画の変更協議に柔軟な考え方を示していると思われるため、関係機関と協議を重ねていくことが重要。								関係課と話し合いが必要である。					

## 18\_農業の振興

平成 30 年 8 月 17 日作成 (令和 元 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000021		家畜防疫推進事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	110,000 円					
施策体系	施策	18	農業の振興		法定伝染病の防疫対策業務を実施している利根沼田地区家畜防疫推進協議会に対し、町負担金の支払い。	特になし	事業実績						
	基本事業	03	担い手の育成・確保				総会出席者数						
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題						
事業期間	継続事業		会計	1	款	6	項	1	目	4	④今後の方針・課題解決策		
	H 28	～	年間								平成29年度	平成30年度	単位
											1	1	人

平成 30 年 8 月 13 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000023		ふるさと農村活性化対策事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,442,192 円					
施策体系	施策	18	農業の振興		・町内の自治会や任意団体、公共機関への花苗無償配布及び町内花卉園芸農家の育成。	-	事業実績						
	基本事業	03	担い手の育成・確保				希望団体数						
根拠	有	組織	農政	課	農村整備	係	②事務事業の課題						
事業期間	継続事業		会計	1	款	6	項	1	目	5	④今後の方針・課題解決策		
	H	～	年間								平成29年度	平成30年度	単位
											89	91	団体

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000025		特用林産物生産活カアップ事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,312,304 円					
施策体系	施策	18	農業の振興		特用林産物の生産振興のため、生産施設および原木の購入について補助する	特になし	事業実績						
	基本事業	03	担い手の育成・確保				補助事業件数						
根拠	無	組織	エコパーク推進	課	森林環境	係	②事務事業の課題						
事業期間	継続事業		会計	1	款	6	項	2	目	2	④今後の方針・課題解決策		
	H	～	年間								平成29年度	平成30年度	単位
											2	1	件

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000026		蚕糸業継続支援事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,469,970 円					
施策体系	施策	18	農業の振興		各養蚕製糸推進協議会が実施する、県産の繭・生糸の生産量確保のための県単補助事業事務。	特になし	事業実績						
	基本事業	03	担い手の育成・確保				補助金交付団体数						
根拠	無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題						
事業期間	継続事業		会計	1	款	6	項	1	目	3	④今後の方針・課題解決策		
	H	～	年間								平成29年度	平成30年度	単位
											1	1	団体

## 18\_農業の振興

平成 30 年 8 月 14 日作成 (令和 元 年 6 月 14 日更新)

事務事業		000027	多目的集会所施設(旧JA水上支店)維持管理事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	3,615 円			
施策体系	施策	18	農業の振興				JAみなかみ支店統合により、2Fの「多目的集会所」の管理が返還になったため、直接管理する。	特記事項なし	事業実績						
	基本事業	03	担い手の育成・確保						利用者数						
根拠		無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策					
事業期間		継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	平成29年度	平成30年度	単位	
								施設の老朽化による修繕が必要。		特になし			390	495	人

平成 31 年 1 月 28 日作成 (令和 元 年 6 月 5 日更新)

事務事業		000029	担い手確保・経営強化支援事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	0 円			
施策体系	施策	18	農業の振興				新規就農者の経営強化を支援する	全額繰越	事業実績						
	基本事業	03	担い手の育成・確保						参加人数						
根拠		無	組織	農政	課	農政	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策					
事業期間		継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	6	項	1	目	3	平成29年度	平成30年度	単位	
								課題無し		特になし			0	0	回